

第17回 評価・診断に関するシンポジウムプログラム

開催日：2018年12月6日（木）～12月7日（金）

会場：文部科学省研究交流センター 国際会議場（茨城県つくば市竹園2-20-5）

12月6日		12月7日	
		08:40-09:00	受付・ポスター展示（会場オープンは8時半）
			講演番号 <b>セッション5：非破壊検査・ロボット</b> 座長：若林利明（香川大）
09:00-09:20	受付・ポスター展示（会場オープンは8時半）	09:00-09:15	201 ○（正）遠藤利浩（東北電力）、佐藤文夫、菅原一文（東北発電工業）、佐々木頼明 水車主要部位における非破壊検査技術と構造解析システムの構築
09:20-09:30	Opening 組織委員長 川合忠雄（大阪市大）	09:15-09:30	202 ○（協）Zhiqiang Liao（三重大院）、Haihong Tang, Shuji Miyazaki（三菱ケミカル）、Daisuke Matsuo, Ho Jinyama（三重大） An automatic bearing fault signal filtering and diagnosis method based on CEEMDAN and C0 complexity
	講演番号 <b>セッション1：弾性波</b> 座長：間野大樹（産総研）		
09:30-09:45	101 田中昂（滋賀県大）、○（学）前田秀哉（滋賀県大院）、大浦靖典 自動駆動された超音波を用いた非線形波動変調の応答解析	09:30-09:45	203 ○（協）山田雄太（水産大院）、福井良輔、長橋尚也、太田博光、松田弦也（トクヤマ）、椎木友朗（水産大） パラボラ集音マイクロホンと合成波形分離法による複数クーリングタワー減速機の高効率状態監視・診断法
09:45-10:00	102 ○（学）澤田凌弥（佐賀大院）、カーン エム ディー・ティ・イスラム アリフ・アブドゥラ・ラシド、武富伸也 AE手法によるフラクタル次元を用いたき裂進展強度解析に関する研究	09:45-10:00	204 ○（正）三浦到（三菱ケミカル）、浅見研一（日立パワーソリューションズ）、服部行也、鈴木良一（産総研）、加藤英俊、青木徹（静岡大）、小池昭史 産業プラント向け配管熱断下外面腐食検査用自走ロボットシステム開発
10:00-10:15	103 ○（学）吉田潔太郎（九州大院）、井上卓見、門脇廉、大村和久 超音波パルスのモード変換を利用したボルト緩み診断手法の開発	10:00-10:15	205 ○（正）間野大樹（産総研）、大花継頼 振動摩擦摩耗試験機によるDLC膜の耐はく離性評価
10:15-10:30	104 ○（学）勝又翼（芝浦大院）、細矢直基、神田淳（JAXA）、梶原逸朗（北海道大） レーザー誘起プラズマで生成された衝撃波によるインパルス加振を用いた透明高分子材料へのLamb波生成	10:15-10:45	ポスターセッション（201-205）
10:30-11:00	ポスターセッション（101-104）		
	講演番号 <b>セッション2：センシング・IoT</b> 座長：川合忠雄（大阪市大）		
11:00-11:15	105 ○（協）廣瀬達也（東芝インフラシステムズ）、竹内文章、平手利昌（東芝産業機器システム） スマートフォン内蔵マイクを応用した電動機回転音分析アプリの開発	10:45-11:45	特別講演 日立オートモティブシステムズ株式会社 藤田貴也氏 司会：本田知己（福井大）
11:15-11:30	106 ○（学）野中昭太（京都工繊大院）、増田新、松村卓樹 歯車端面に貼付した圧電素子による低速回転歯車のかみ合い状態監視		
11:30-11:45	107 ○（学）西田雄太（京都工繊大院）、増田新 非線形圧電インピーダンス変調現象に基づく接触型損傷の新たな評価指標の提案		
11:45-12:00	108 ○（正）長江信顕（川重テクノロジー）、山根聡 回転パルスによるねじり振動の評価事例	11:45-12:45	昼食
12:00-12:30	ポスターセッション（105-108）		
		講演番号 <b>セッション6：構造・モデリング</b> 座長：太田博光（水産大）	
12:30-13:30	昼食	12:45-13:00	206 ○（正）山根佑之（神鋼検査サービス）、佐々木昇、遠藤英樹、芦田強（神戸製鋼所）、森本勉、岡本陽 鋼構造物に発生した疲労き裂の効率的な検出手法の検討
		13:00-13:15	207 石澤雅隆（川崎重工）、○（正）川合忠雄（大阪市大）、松村政秀（京都大）、山口隆司（大阪市大） 振動モード解析を用いた橋梁の洗掘評価手法に関する研究
	講演番号 <b>セッション3：転がり軸受</b> 座長：陳山麟（三重大）	13:15-13:30	208 ○（正）石橋達朗（明電舎）、川合忠雄（大阪市大） 油膜軸受で支持された回転機械診断のための物理モデリング
13:30-13:45	109 ○（正）吉松修（日本精工）、佐藤佳宏明、柴崎健一 多様データセットを用いた深層学習による転がり軸受の損傷診断	13:30-13:45	209 ○（正）柏瀬翔一（東芝エネルギーシステムズ）、尾崎健司、金子智一、畠山誠 プラント機器の劣化予測手法の開発 - 電動弁劣化挙動シミュレーション -
13:45-14:00	110 ○（正）前川利満（日本精工）、溝口大木、田口恵一郎、宮坂孝範、柴崎健一 転がり軸受の振動を用いたはく離長さ推定について	13:45-14:00	210 ○（正）井上裕文（日本電気）、高田宗一郎（東京高専） 有酸素法による円筒殻面内曲げ変形振動の等価パラメータ調査
14:00-14:15	111 ○（協）長濱秀紀（三菱電機） 診断技術に応用したベアリング加速評価手法の適用検討	14:00-14:30	ポスターセッション（206-210）
14:15-14:30	112 青木亮太（大阪市大）、○（正）川合忠雄、梅沢修一（東京電力ホールディングス）、杉田勝彦、山田翼（トライボテックス） 転がり軸受の損傷進展に関する基礎データの取得	14:30-14:45	講演番号 <b>セッション7：保全</b> 座長：本田知己（福井大） 211 ○（正）尾崎健司（東芝エネルギーシステムズ）、大島朋美、西優弥 拡張現実技術を活用した保全業務支援ツールの開発
14:30-15:00	ポスターセッション（109-112）	14:45-15:00	212 ○（正）原田康一郎（新日鐵住金） 鉄鋼設備の状態監視保全強化に向けた設備診断PDCAの適用
	講演番号 <b>セッション4：潤滑・しゅう動</b> 座長：藤井彰（新日鐵住金）		
15:00-15:15	113 ○（学）山本一輝（福井大院）、本田知己 生分解性作動油と他種油の混合が劣化に及ぼす影響	15:00-15:15	213 ○（正）高橋直人（新日鐵住金） RCM（信頼性中心保全）による製鉄設備の維持管理
15:15-15:30	114 ○（学）坪田雅大（福井大院）、本田知己、山本裕司、中村由美子（荏原製作所）、高東智佳子 実しゅう動環境下におけるすべり軸受材料の摩耗メカニズムに関する研究	15:15-15:30	214 ○（正）村上大（新日鐵住金） 保全データの活用による設備管理高度化
15:30-15:45	115 ○（正）若林利明（香川大） 雰囲気制御切削試験機によるグリースの分解と水素発生挙動の評価（第6報）	15:30-15:45	215 ○（正）藤本省吾（日塗化学） 安定した防食性能を発揮する塗料
15:45-16:00	116 ○（協）竹田雄祐（京城大院）、里永憲昭、渡邊孝司（D1ケミカル）、園田智之 転がり軸受の損傷に与える自動車と産業機械用における潤滑油新還元添加剤（SOD-1PN）の寿命効果に対する考察	15:45-16:15	ポスターセッション（211-215）
16:00-16:30	ポスターセッション（113-116）	16:15-16:25	Closing 実行委員長 間野大樹（産総研）
16:30-17:00	休憩・移動		
17:00-19:00	懇親会（つくば国際会議場内 レストラン エスポワール）		